（禁無断転載）

受験番号

氏名

生年月日　　.　.

3 級

2026年度　統一試験　模擬問題

第174回対策

問題・答案用紙

（制限時間　60分）

本試験の裏表紙には、以下のような注意事項があります。
試験開始前に解答上の注意をよく理解し、間違えないようにしましょう。

仕訳問題の解答にあたっての注意事項

（略）仕訳問題における各設問の解答にあたっては、各勘定科目の使用は、借方・貸方の中でそれぞれ１回ずつとしてください（各設問につき、同じ勘定科目を借方・貸方の中で２回以上使用してしまうと、不正解となります)。

Net-School
https://www.net-school.co.jp/
©Net-School

第１問

下記の各取引について仕訳しなさい。ただし、勘定科目は、設問ごとに最も適当と思われるものを選び、答案用紙の（　　）の中に記号で解答すること。なお、消費税は指示された問題のみ考慮すること。

１．御成門株式会社から商品￥400,000を仕入れ、代金は掛けとした。なお、当社負担の引取運賃￥4,000は現金で支払った。

ア．現金　　イ．売掛金　　ウ．前払金
エ．買掛金　　オ．仕入　　カ．発送費

２．本日（期首）、前期末の決算で貯蔵品勘定に振り替えていた郵便切手￥6,400と収入印紙￥128,000について、適切な勘定科目に振り戻した。

ア．普通預金　　イ．貯蔵品　　ウ．旅費交通費
エ．通信費　　オ．消耗品費　　カ．租税公課

３．得意先に対する売掛金（前期販売分）￥72,000が貸し倒れた。なお、貸倒引当金の残高は￥92,000である。

ア．受取手形　　イ．売掛金　　ウ．貸倒引当金
エ．償却債権取立益　　オ．貸倒引当金繰入　　カ．貸倒損失

４．当期首に、５年前の期首に取得した備品（取得原価￥3,200,000、耐用年数８年、残存価額ゼロ）を￥960,000で売却し、代金は月末に受け取ることとした。なお、この備品は定額法で減価償却を行い、間接法で記帳している。

ア．未収入金　　イ．備品　　ウ．備品減価償却累計額
エ．固定資産売却益　　オ．減価償却費　　カ．固定資産売却損

５．従業員への給料支給にさいして、所得税の源泉徴収額￥14,400、住民税の源泉徴収額￥20,800および従業員負担の社会保険料￥48,000を差し引いた手取額￥324,800を、普通預金口座から支払った。

ア．給料　　イ．法定福利費　　ウ．普通預金
エ．社会保険料預り金　　オ．住民税預り金　　カ．所得税預り金

６．他社発行の商品券￥640,000の決済を請求し、同額が普通預金口座に振り込まれた。

ア．普通預金　　イ．売掛金　　ウ．未収入金
エ．受取商品券　　オ．買掛金　　カ．前受金

７．株主総会において、繰越利益剰余金の残高￥4,720,000から株主への配当￥1,200,000と利益準備金の積立て￥120,000を行うことが承認された。

ア．資本金　　イ．損益　　ウ．利益準備金
エ．繰越利益剰余金　　オ．未払配当金　　カ．現金

８．商品￥56,000をクレジット払いで売り上げるとともに、売上代金の２％をクレジット会社への手数料として計上した。

ア．クレジット売掛金　　イ．売上　　ウ．受取手数料
エ．支払利息　　オ．支払手数料　　カ．受取利息

 ©2026 Net-School

第174回対策模擬試験 答案用紙 3 級① 商業簿記

採点欄	
第1問	

第１問

	借方		貸方	
	記号	金額	記号	金額
1	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
2	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
3	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
4	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
5	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
6	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
7	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
8	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	

（次ページに続く）

9．かねて借方計上した現金過不足￥3,200の原因を調査したところ、手数料￥3,200の受取りが二重計上されていたことがわかったので訂正した。

ア．現金　　イ．支払手数料　　ウ．仮受金
エ．現金過不足　　オ．受取手数料　　カ．仮払金

10．X1年４月１日に利率年0.04%、利息は満期日（X2年３月31日）に受け取る条件でＮＳ銀行に預け入れた１年ものの定期預金￥6,400,000について、本日、満期となったため、元金と利息の合計を同銀行の普通預金口座に預け替えた。

ア．当座預金ＮＳ銀行　　イ．普通預金ＡＺ銀行　　ウ．受取利息
エ．定期預金ＮＳ銀行　　オ．支払利息　　カ．普通預金ＮＳ銀行

11．中部株式会社に商品￥280,000を売り上げ、代金のうち￥56,000は注文時に受け取った手付金と相殺し、残額は掛けとした。

ア．前払金　　イ．仮受金　　ウ．売上
エ．前受金　　オ．売掛金　　カ．仮払金

12．青森銀行の普通預金口座から、￥2,240,000を岩手銀行の当座預金口座に振り込んだ。そのさいの振込手数料￥ 800については、青森銀行の普通預金口座から引き落とされた。

ア．普通預金青森銀行　　イ．当座預金青森銀行　　ウ．普通預金岩手銀行
エ．当座預金岩手銀行　　オ．支払利息　　カ．支払手数料

13．店舗の改修と修繕を行い、代金￥1,040,000は普通預金口座から支払った。このうち￥680,000は資本的支出であり、残額は収益的支出である。

ア．普通預金　　イ．建物　　ウ．資本金
エ．雑益　　オ．支払家賃　　カ．修繕費

14．四国株式会社に対する買掛金￥245,000について、電子記録債務の発生記録の請求を行った。

ア．売掛金　　イ．受取手形　　ウ．買掛金
エ．電子記録債権　　オ．支払手形　　カ．電子記録債務

15．以下の納付書にもとづき、当社の普通預金口座から振り込んだ。

領　収　証　書

科目
法人税

本　　税	￥400,000
○ ○ ○ 税	
△　△　税	
□ □ 税	
× × 税	
合 計 額	￥400,000

住所	東京都千代田区○○
氏名	ＮＳ商事株式会社

納期等の区分　X80401　X90331

中間申告　確定申告

出納印 X9．5．25 ＮＳ銀行

ア．普通預金　　イ．当座預金　　ウ．仮払消費税
エ．仮払法人税等　　オ．未払消費税　　カ．未払法人税等

 ©2026 Net-School

第174回対策模擬試験 答案用紙 3 級② 商業簿記

採点欄	
第1問	

（前ページより）

	借方		貸方	
	記号	金額	記号	金額
9	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
10	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
11	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
12	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
13	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
14	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
15	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	
	( )		( )	

第２問

(1)　ＮＳ株式会社の９月中の買掛金に関する取引の勘定記録は以下のとおりである。下記勘定の空欄のうち、（ ① ）～（ ⑤ ）に入る適切な金額を答えなさい。なお、仕入先は下記２店のみとし、買掛金の支払いは普通預金口座による。各勘定は毎月末に締め切っている。

総　勘　定　元　帳

買　掛　金

9/3	普通預金		160,000	9/1	（　　）	（　① ）	
12	（　　）		280,000	5	（　　）		304,000
16	普通預金		176,000	11	（　　）		608,000
17	（　　）		88,000				
20	普通預金	（　② ）					
25	（　　）		128,000				
30	（　　）	（　③ ）					
		（　　）				（　　）	

仕　入　先　元　帳

石　川　商　事

9/16	支払い		176,000	9/1	（　　）		176,000
17	支払い	（　　）		11	仕入れ	（　④ ）	
25	支払い		128,000				
30	（　　）	（　　）					
		（　　）				（　　）	

福　井　商　事

9/3	（　　）		160,000	9/1	（　　）		224,000
12	返品	（　⑤ ）		5	仕入れ		304,000
20	支払い	（　　）		11	（　　）		280,000
30	（　　）		152,000				
			808,000				808,000

(2)　下記の固定資産台帳と備品減価償却累計額勘定の記入にもとづいて、空欄①～⑤にあてはまる金額・耐用年数を答えなさい。当期はX7年４月１日からX8年３月31日までの１年間であり、当社は、定額法（残存価額はゼロ、間接法で記帳）により減価償却を行っており、期中取得した場合には減価償却費は月割計算で計上する。

固　定　資　産　台　帳

X8年３月31日現在

取得年月日	名称等	期末数量	耐用年数	期首(期中取得)取得原価	期首減価償却累計額	差引期首(期中取得)帳簿価額	当期減価償却費
備品							
X5年４月１日	備品Ｘ	4	８年	1,600,000	?	1,200,000	①
X6年７月10日	備品Ｙ	1	４年	691,200	?	②	172,800
X7年６月１日	備品Ｚ	2	③	864,000	0	864,000	④

備品減価償却累計額

（３/31）	次期繰越	?	4/1　前期繰越　⑤
			3/31　減価償却費　516,800
		?	?

©2026 Net-School

第174回対策模擬試験 答案用紙 3 級③ 商業簿記

採　点　欄	
第2問	

第２問

(1)

①	②	③	④	⑤

(2)

①	②	③	④	⑤
		年		

第３問

次の(1)決算整理前残高試算表および(2)決算整理事項等にもとづいて、答案用紙の貸借対照表および損益計算書を完成しなさい。なお、消費税の仮受け・仮払いは、売上取引・仕入取引についてのみ行うものとする。会計期間はX7年４月１日からX8年３月31日までの１年間である。

(1)　決算整理前残高試算表

借　方	勘定科目	貸　方
186,400	現金	
	現金過不足	36,800
446,400	普通預金	
680,000	売掛金	
40,000	仮払金	
158,400	仮払消費税	
224,000	仮払法人税等	
240,000	繰越商品	
320,000	備品	
2,000,000	土地	
	買掛金	702,400
	借入金	480,000
	仮受消費税	456,000
	貸倒引当金	6,400
	備品減価償却累計額	40,000
	資本金	800,000
	繰越利益剰余金	400,000
	売上	4,560,000
	受取利息	800
1,584,000	仕入	
1,240,000	給料	
96,000	旅費交通費	
65,600	水道光熱費	
192,000	保険料	
9,600	支払利息	
7,482,400		7,482,400

(2)　決算整理事項等

１．得意先より、売掛金￥120,000が普通預金に入金されていたが、この記帳がまだ行われていない。

２．仮払金は、従業員の出張に際して渡した旅費交通費概算額である。X8年３月31日に出張から帰った従業員から旅費交通費明細の報告を受け、残額￥3,200が普通預金に入金されていたが、これらの記帳はまだ行われていない。

３．X8年３月31日に商品￥16,000（本体価格）を掛けで仕入れていたが、未処理であった。10%の消費税についても適切に処理する。

４．現金過不足の原因を調べたところ、受取手数料￥42,400の受取りおよび水道光熱費￥6,400の支払いの記入漏れが判明したが、これ以外は不明のため、雑損または雑益で処理する。

５．売掛金の期末残高に対して２%の貸倒引当金を差額補充法で設定する。

６．期末商品棚卸高は￥320,000である。３．で未処理であった商品もこの金額に含まれているものとする。

７．備品について、定額法による減価償却を行う。なお、備品の期中取得はない。

備品：残存価額ゼロ　耐用年数４年

８．消費税の処理（税抜方式）を行う。

９．保険料のうち￥72,000は、X7年６月１日にむこう１年分を支払ったものであり、月割計算により適切に処理する。

10．借入金は、当期の12月１日に期間１年、利率年３%で借り入れたものであり、１年後に利息とともに返済することになっている。利息について月割により適切に処理する。なお、その他の支払利息については適切に処理されている。

11．法人税、住民税及び事業税が￥408,000と算定されたので、仮払法人税等との差額を未払法人税等に計上する。

https://www.net-school.co.jp/　©2026 Net-School

第174回対策模擬試験 答案用紙 3 級④ 商業簿記

採点欄	
第3問	

第３問

貸借対照表

X8年３月31日　　(単位：円)

現金		186,400	買掛金		( )
普通預金		( )	借入金		480,000
売掛金	( )		( )費用		( )
貸倒引当金	( )	( )	( )消費税		( )
商品		( )	未払法人税等		( )
( )費用		( )	資本金		800,000
備品	320,000		繰越利益剰余金		( )
減価償却累計額	( )	( )			
土地		2,000,000			
		( )			( )

損益計算書

X7年４月１日からX8年３月31日まで　　(単位：円)

売上原価		( )	売上高		4,560,000
給料		1,240,000	受取利息		800
旅費交通費		( )	受取手数料		( )
貸倒引当金繰入		( )	雑( )		( )
減価償却費		( )			
水道光熱費		( )			
保険料		( )			
支払利息		( )			
法人税、住民税及び事業税		( )			
当期純( )		( )			
		( )			( )